

町田ぼたん園

関東有数のボタンの名所。開花時期以外は一般公園として無料で入園できる。



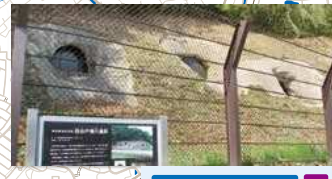
薬師池公園

戦国時代末期の水田用溜池が原型と言われている。2020年に公園西側にリニューアル。カフェ・レストランや体験工房等がある。



開戸親水ひろば

真光寺川の合流地点で、親水ひろばとして整備されている。



鶴見川沿いの横穴墓群

この付近では100以上の横穴墓が見つかった。鶴見川沿いの白坂横穴墓群では7世紀頃と推定される横穴墓13基が確認されている。写真は、西谷戸横穴墓群。

つるみがわ

鶴見川



川の生きものたちとふれあえる

町田市上小山田町を源とし、川崎市、横浜市を流下し東京湾に注ぐ全長約43km(うち東京都区間約13km)の河川です。流域の形がバクに似ていることから「バクの流域」の愛称で市民に親しまれています。

流域の市街化が進みましたが、上流部ではアブラハヤ、ホトケドジョウ、ガビナなど、比較的清流を好む種やカワセミが生息しています。



●スタート
小田急町田駅より「本町田経由野津田車庫・鶴見川」行き「薬師ヶ丘」下車



●ゴール
小田急小田原線「鶴見川」



距離：約8km 歩数：約11,430歩

所要時間：約2時間

消費カロリー：約360kcal

おんだがわ

恩田川



川沿いに桜並木が続く

町田市本町田を源とし、市内を南東に流下して横浜市に入り、鶴見川に合流する全長約13km(うち東京都区間約5km)の河川です。

川沿いは、約2kmのサイクリングロードになっています。また、高瀬橋より下流は両岸に桜並木が続いており、春には多くの人で賑わいます。高瀬橋下流の水辺の広場には、子供たちが遊ぶ姿が見られます。



●スタート
「町田バスセンター」より「成瀬台」行き



「ミツ」バス停下車



●ゴール
JR横浜線「成瀬駅」



距離：約4.5km 歩数：約6,430歩

所要時間：約1時間8分

消費カロリー：約204kcal

さきがわ

境川



江ノ島まで通じるサイクリングロード

相模原市緑区の城山湖付近を源とし、東京都と神奈川県都県境を南東に流下し、相模湾の江ノ島付近に注ぐ全長約52kmの河川です。

昭和30年頃までは境川の水を利用した水田が流域の各所に広がっており、とくに中里橋から境川橋までは流域最大の穀倉地帯でした。現在は流域の市街化が進んでいますが、源流付近の大沢は緑豊かな大戸緑地の一角にあり、周辺は田畑、雑木林など多くの緑地が残っています。また右岸側には、ところどころにまとまった斜面緑地が残っています。



●自転車コーススタート
京王相模原線「多摩境駅」
●徒歩コーススタート
小田急小田原線、JR横浜線「町田駅」
●自転車・徒歩コースゴール
東急田園都市線「南町田グランベリーパーク駅」



自転車 距離：約17km
所要時間：約1時間40分
徒歩(町田駅～南町田グランベリーパーク駅)
距離：約5.5km 歩数：約7,860歩
所要時間：約1時間23分
消費カロリー：約249kcal

境川の旧河川敷を利用した親水広場

境川では、かつての旧河川敷を利用した親水広場や遊水地、公園などが点在しており、地域の人々の憩いの場になっている。



芹が谷公園、町田市国際版画美術館

水と豊かな緑に包まれた公園。大型すべり台やターザンロープ等がある冒険広場は子供に人気。世界でも数少ない版画専門の美術館が公園の一角にあり、蔵川広重や棟方志功の作品をはじめ国内外の版画作品を幅広く収蔵している。



境川ゆっくりロード

境川沿いに沿って整備されている自転車歩行者専用道路。水鳥や川沿いの風景をゆっくり楽しみながら散歩、ジョギング、サイクリングが楽しめる。

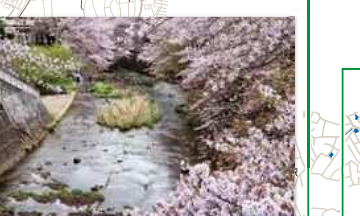
鶴間公園(南町田グランベリーパーク)

町田市が官民共同で整備した南町田グランベリーパーク内にある公園で、芝生の広場やアスレチック遊具、ケヤキ並木の水道みち、境川に接したせせらぎ広場などがある。



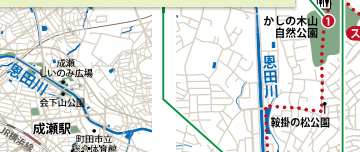
かしの木山自然公園

シラカシ、クヌギ、コナラなどが生い茂る緑豊かな公園。園内には鎌倉へ通じる鎌倉古道の一部が公園に残っている。近くには、鎌倉攻めに向かった新田義貞が馬の鞍を掛けたとされる「鞍掛の松公園」もある。



恩田川沿いの桜並木

都橋～高瀬橋間の両岸には、約400本の桜並木が続く。高瀬橋下流では水辺に降りることができ、川の水面付近からも桜を眺めることができる。



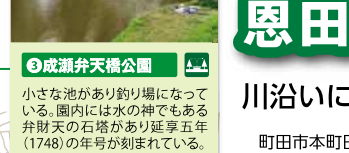
境川水管橋

境川水管橋は、境川の水を浄水場へ送るための施設。橋の構造が特徴的で、観光客の注目を集めている。



成瀬弁天橋公園

小さな池があり釣り場になっている。園内には水の神でもある弁財天の石塔があり延享五年(1748)の年号が刻まれている。



城山公園(成瀬城跡)

成瀬城跡地にある城山公園。入口には「成瀬城跡」の碑がある。空堀や大門跡、鉄砲玉や銀貨なども出土している。



四季折々の花が楽しめる庭園

成瀬中央橋の両側には、四季折々の花が楽しめる庭園が整備されている。春には桜、夏には紫陽花、秋には紅葉、冬には雪景色を楽しむことができる。

